

# 藤島添川地区

去る11月6日(土)藤島添川地区の大森山に、小野木会長、鶴岡市藤島庁舎深沢支所長や添川自治会の役員の方々、商工会職員など約20名が参加し、樹高4~5メートルの大山桜7本を大森山頂上にある東屋の周辺に植樹しました。

当日は天候に恵まれ、造園業者の指導を受けながら順調に作業を進めることができました。

大森山の山頂からは鳥海山、月山、日本海を見渡すことができ眺望に優れ、既存の樹林の中にも数多くのカスミザクラが生育しており、添川自治会では5~7年継続して植樹し「庄内一の花木の森」にすることを計画しております。



# 朝日地区

朝日支部では、六十里越街道の起点で月山が一望できるビューポイントとされる十王峠を整備地に設定し10月16日植樹を行いました。

この日は、地元住民や商工会会員など約30名が参加。オオヤマザクラの苗木(3.5メートル)八本の植栽、併せて雪囲い作業も実施致しました。

来春は小野木会長を招いての「花見の会」を開くことを誓い合い、霊峰月山を借景にした素晴らしい山桜の名所を夢見ております。



おめでとう

農事組合法人  
稲・華紋

◆「エコエリアやまがた推進コンクール

優秀賞(県農協中央会長賞)

本年度の「エコエリアやまがた推進コンクール」で、三川町の農事組合法人「稲・華紋」が、優秀賞(県農協中央会長賞)に選ばれました。

稲・華紋は、平成十九年に設立し、安心・安全な米の生産に取り組んでいます。また、首都圏から来町した小学校の農業体験を受け入れているなど、食農教育推進にも貢献しています。



\*「エコエリアやまがた推進コンクール」

環境と調和した自然共生型農業の確立を目指して意欲的に経営や技術の改善に取り組み、農村環境の保全活動を通じ地域社会の発展に貢献している農業者や、それらの取組みの普及・拡大に貢献した団体等を表彰している。

有温海通信機

◆山形労働局長表彰  
優良賞

労災防止や安全衛生水準の向上に功績のあった事業所や個人を表彰する本年度の山形労働局長表彰で、鶴岡市小国の有温海通信機が受賞されました。

(有)温海通信機は昭和四十八年設立。衛生管理者を選任し、健康診断の結果を取りまとめグラフ化する等、健康保持増進の啓蒙について創意工夫が図られています。また、外部の専門機関を有効に活用し、健康保持増進に努め、平成二十二年の定期健康診断有所見率が大幅に減少する等「健康保持増進対策」に向けた取り組みを行っています。

